

竹内街道・横大路「大道」1400年活性化プロジェクト通信（VOL.21）

1400年記念イベント(秋フェス)が本格的に動き出します！

7月17日(水)、竹内街道・横大路「大道」1400年活性化実行委員会（第2回）を開催しました。

街道沿線の首長等のみなさんが集い、記念すべき敷設1400年に向けて、街道の魅力をたっぷりPRするイベントの企画が決定されました。

古代の道からまちづくりと題して、9月14日～11月17日を集中取り組み期間【竹内街道・横大路「大道」秋フェス】として、沿線地域のお祭りやイベントと併せて、街道の魅力をたっぷり満喫していただきたいと思います。リレーウォークやサイクリング、多くみなさまに街道の魅力を発掘していただくデジタルフォトコンテストなどを実施いたします。

11月17日には、1500年に向けてのキックオフとして、大道魅力PR展、大道燈火会、大阪芸術大学とコラボした大道作品展など、竹内街道・横大路「大道」1400年祭を開催します。

詳細のイベント内容については、8月中旬の関西ウォーカーで発表させていただきたいと考えています。乞うご期待くださいませ。



竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会

大阪府と奈良県を東西に結ぶ竹内街道・横大路（よこおじ）は、「日本書紀」の推古天皇21年（613年）の条に「難波（なにわ）より京（飛鳥）に至る大道（おおじ）を置く」と記された「大道」のルートと重なることから、日本最古の官道と呼ばれています。

「大道」が敷設されてから、平成25年（2013年）に1400年の節目を迎えることを契機として、府県を越えて大道沿線の10市町村（大阪市・堺市・松原市・羽曳野市・太子町・葛城市・大和高田市・橿原市・桜井市・明日香村）と大阪府、奈良県の首長などが参集し、「竹内街道・横大路 難波から飛鳥へ日本最古の官道「大道」1400年活性化実行委員会」を発足して、連携しながら周辺地域の魅力を再発掘し、街道の魅力を高め、地域活性化等に繋げる取り組みを進めております。

文責：竹内街道・横大路（大道）1400年活性化実行委員会